

2015 年 3 月 14 日

特定非営利活動法人 美術保存修復センター横浜

I. 事業実施の概略

特定非営利活動法人美術保存修復センター横浜は、組織運営の定着を図るとともに、美術品修復に関わる業務を広く知っていただく為に次の様な事業を実施した。

本法人の定款、第 5 条にある、①修復技術者養成事業は計画通り実施。②美術品の修復に対する理解を深める事業に対しては「美術品修復に関する研修会の開催事業」、修復展、2 回のミニ修復展を実施した。③美術品を後世に残すための活動事業に対しては、静岡ハリストス教会の「山下りん」の寄贈先決定を委託され、玉川大学教育研究所への寄贈を決めた。

II. 事業の実施に関する事項

1. 修復技術者養成事業

ア) 修復技術者養成事業

①事業内容

絵画修復の技術者を育成する事を目的として、週末の土曜日、日曜日に修復技術を学ぼうとするものに対して教室を開催。

その他講義による講座を開催。

②活動内容

活動日

- 以下の通り土曜日 4 回/月、日曜 4 回/月教室を開催した。
 - 1 月度：1 月 11 日/12 日、18 日/19 日、25 日/26 日、2 月 1 日/2 日
 - 2 月度：2 月 8 日/9 日、15 日/16 日、22 日/23 日、3 月 1 日/2 日
 - 3 月度：3 月 8 日/9 日、15 日/16 日、22 日/23 日、29 日/30 日
 - 4 月度：4 月 5 日/6 日、12 日/13 日、19 日/20 日、26 日/27 日
 - 5 月度：5 月 10 日/11 日、17 日/18 日、24 日/26 日、5 月 31 日/6 月 1 日
 - 6 月度：6 月 7 日/8 日、14 日/15 日、21 日/22 日、28 日/29 日
 - 7 月度：7 月 5 日/6 日、12 日/13 日、19 日/20 日、26 日/27 日
 - 8 月度：8 月 2 日/3 日、16 日/17 日、23 日/24 日、30 日/31 日
 - 9 月度：9 月 6 日/7 日、13 日/14 日、20 日/21 日、27 日/28 日
 - 10 月度：10 月 4 日/5 日、11 日/12 日、18 日/19 日、25 日/26 日
 - 11 月度：11 月 1 日/2 日、8 日/9 日、15 日/16 日、22 日/23 日
 - 12 月度：11 月 29 日/30 日、12 月 6 日/7 日、13 日/14 日、20 日/21 日
- 以下の通り日曜日 1 回/月理論講座を開催した。
 - 1 月 19 日、2 月 23 日、3 月 30 日/17 日、4 月 27 日、6 月 1 日/29 日、7 月 27 日、8 月 31 日、9 月 28 日、10 月 26 日

場所

何れも、NPO 事務所/工房を借用して実施した。

参加者

延べ、950 名である。

内容

参加者の技術習得レベルに合わせて、保存修復技術、美的修復技術などの実習教育である。

③費用 1,592,327 円

イ) 海外における修復研修の企画と実施事業

①事業内容

修復技術の習得と理解を深めるため、海外の工房にて2週間の研修を実施した。

②活動内容

活動日

2014年3月3日から3月14日までの2週間に実施。

場所

イタリア/フィレンツェ、ステファノ工房。

参加者

2週間の参加者：3名、1週間の参加者：5名。計8名が参加。

③費用 1,272,411 円 (前期の発生経費を除く)

2. 美術品の修復に対する理解を深める事業

ア) 美術品修復に関する研修会の開催事業

①事業内容

絵画修復に対する理解を深め、体験することを目的とした研修会を5月と8月に実施した。

②活動内容

活動日

GW研修会：5月2日から5月6日までの5日間。

夏期研修会：8月9日から8月13日までの5日間。

場所

何れも、NPO事務所、青木絵画修復工房の工房を借用して実施した。

参加者

延べ、19名である。

③費用 9,299 円

イ) 絵画修復展事業

平成26年度中(12月)に実施予定の修復展は、会場の都合で、平成27年1月2日から8日までの7日間実施。入場者数は817名。

2回のミニ修復展を実施。

- ・ そごう市民プラザ(2月9日-11日)
- ・ 山手111番館(7月29日-31日)

③費用 289,279 円

ウ) 美術品修復の相談窓口設置に関する事業

インターネット HP や電話を通じての問い合わせに対応した。

3. 美術品を後世に残すための活動事業

ア) 公共施設の持つ美術品の修復を行う事業

- ・ 横浜美術館/猿渡特任研究員から、静岡ハリストス教会の山下りんイコンの寄贈の相談があり対応した。寄贈先を探した結果、玉川大学教育博物館への寄贈を決めた。本年5月以降教会取り壊しに先立ち、イコンを取り外し、修復する予定である。
- ・ 三菱重工業が持つ氷川丸等の内装デザイン図(カラースキーム)のクリーニング、新規装幀など、保存の為の修復を行った。

費用：7,960 円

イ) 美術品修復の受託事業

本年度は16件の修復実績あった。

内訳：油彩画6件 紙作品6件（日本画2件、水彩画3件、シルクスクリーン1件）
その他4件、

費用：1,366,223 円

その他の事業：定款に規程なし。

Ⅲ. 会議の開催に関する事項

1. 総会

ア) 定期総会

2014年3月22日 18時33分から19時45分

議題 平成25年度実績の報告と平成26年度の活動計画、理事継続の承認を得た。

2. 理事連絡会

ア) 理事連絡会

各月火曜日に実施し、活動の計画/進捗の確認等を行った。

1) 1月21日

前年12月度の活動実施報告、以降の活動計画

2) 3月4日

本年2月度までの活動実施報告、本年度の活動計画/施策等

3) 5月20日

本年4月度までの活動実施報告、以降の活動計画等

4) 6月17日

本年5月度の活動実施報告、以降の活動計画等

5) 7月1日

本年6月度の活動実施報告、以降の活動計画等

- 6) 9月2日
本年8月度の活動実施報告、以降の活動計画
- 7) 11月4日
本年10月度の活動実施報告、以降の活動計画
- 8) 12月15日
本年11月度までの活動実施報告、以降の活動計画
次年度青木絵画修復工房とNPO合併に伴う引継ぎ事項等